



～使命の実現～

2016年1月10日発行 1月号 No. 251

謹賀新年



◇「禍福は糾える縄の如し」



本部長 松本 有司
〔台東支部 金方堂運輸(株)〕

昨年末には悲しい出来事がありましたので祝辞としてのご挨拶は控えさせていただきます。本年は東ト協創立50周年と言う大きな節目を迎えますが、半世紀に及ぶ歴史を支えてくださった先輩諸兄の思いは、東ト協とそこに所属する全会員の明るい未来であることは間違いありません。「禍福は糾える縄の如し」と言われますが頭を垂れることなく、迎える半世紀が素晴らしい時代になるよう、今残されたメンバーとして先輩方の思いを我々ロジ研が実現しなくてはなりません。この二年間は本紙を通じ、皆様には会員重視、支部重視の下、一致団結のお願いを申し上げて参りましたが、お蔭様でロジ研には強力な布陣が集い、各支部のご支援も一層強固なものになりました。御礼を申し上げつつも、本年は今後の明るい半世紀を実現する為の具体的活動を、我々ロジ研が中心となって更に幅広く実施して参る所存であります。

この数年、我々ロジ研は議員懇話会への参加、一般社団法人移行への協力、本部物流政策委員会所管の運賃問題、駐車問題など本部の諸活動に加え、物流経営士課程への講師派遣等、後継者の育成など、永い歴史に於きましても組織の上に下に目まぐるしい活動を展開しました。ロジ研の皆様には諸活動への積極的な参加や協力に加えて、社会的アピールの必要性としてのフェスタの開催、トラックへのAED搭載などの素晴らしい提案を頂戴出来たことは、偏に組織を越えた横断的な議論が出来るロジ研の強みであると深く感謝致して居ります。我々ロジ研の活動を例えれば大学生に似ていると思います。高校生までは与えられた時間割に従い学んで来たものの、大学からは専攻課程、即ち業界が抱える諸問題を自ら選び、学び、問題を掘下げ、卒業論文、即ち諸問題の解決に向けて活動しなくてはなりません。但し大学生と異なる点は自由に専攻課程を選ぶことはせず、東ト協が抱える重要な問題から専攻する必要がある点に違いがあります。

さて、一昨年テーマ「使命の追求」、昨年テーマ「使命の実現」とは、単に一年毎に問題を追求して解決を導くと言う直線的な流れではなく、諸問題を追求して実現していく事の繰り返しで常に必要であると再認識致しました。こうした意味から新年度の方針を「使命の継続」とさせて頂き、維持する意味合いの強い継続と言う言葉ではなく、自ら続ける意味合いの強い継続とさせて頂き、PDCAサイクルの徹底、即ち東ト協が抱える諸問題に対する対策とその効果の確認を徹底して検証して参りたいと思います。「来年には消費税率が上がり景気が後退する」あるいは「4年後の東京オリンピックが終わると景気が後退する」との意見をお聞きします。しかし、東京オリンピックの終了にて世界の終焉を迎える訳ではありません。また消費税率の上昇の前には駆け込み需要も期待されます。やはり「禍福は糾える縄の如し」であると思います。幾度に渡り講師をご依頼した川村亨夫先生が繰り返し仰る処の「強いものが生き残ったのではなく環境の変化に順応したものが生き残った」との言葉を胸に、夢のある未来の構築に向けて尽力し続ける覚悟であります。倍旧のご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。

さて、一昨年テーマ「使命の追求」、昨年テーマ「使命の実現」とは、単に一年毎に問題を追求して解決を導くと言う直線的な流れではなく、諸問題を追求して実現していく事の繰り返しで常に必要であると再認識致しました。こうした意味から新年度の方針を「使命の継続」とさせて頂き、維持する意味合いの強い継続と言う言葉ではなく、自ら続ける意味合いの強い継続とさせて頂き、PDCAサイクルの徹底、即ち東ト協が抱える諸問題に対する対策とその効果の確認を徹底して検証して参りたいと思います。

「来年には消費税率が上がり景気が後退する」あるいは「4年後の東京オリンピックが終わると景気が後退する」との意見をお聞きします。しかし、東京オリンピックの終了にて世界の終焉を迎える訳ではありません。また消費税率の上昇の前には駆け込み需要も期待されます。やはり「禍福は糾える縄の如し」であると思います。幾度に渡り講師をご依頼した川村亨夫先生が繰り返し仰る処の「強いものが生き残ったのではなく環境の変化に順応したものが生き残った」との言葉を胸に、夢のある未来の構築に向けて尽力し続ける覚悟であります。倍旧のご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。

◇スケジュール《○ロジ研行事予定》

- 1/21(木) 17:00～第2回経営者実務セミナー(東ト総合会館7階)
- 1/25(月) 16:00～正副本部長会議(東ト総合会館6中)
- " 17:00～第2回オープンセミナー(東ト総合会館7階)
- 2/4(木) 16:00～第3回経営者実務セミナー(東ト総合会館4階)

◇「第3回本部連絡会」

副本部長・本部連絡副委員長 浅野 利幸
〔城東支部 浅野興業(株)〕

平成27年度第3回の本部連絡会は、12月18日(金)東ト総合会館6階中会議室において、東ト協の江森東副会長をお招きして開催いたしました。当日は、安藤常務にもご臨席をいただき、ロジ研からは、19名の参加となりました。

宮本隆本部連絡委員長の司会で開会、松本有司本部長の挨拶、出席者の自己紹介、齋藤教育研修部長より江森副会長の略歴紹介の後に江森副会長よりお話をいただきました。

江森副会長からは、支部青年部では、青年会議所で培ったロバートルール法を取り入れ、会議の進め方から始めて、様々な研修をし、遊びもした。遊びの中からの知恵ではないが、部員同士の信頼が深まり、活動が活発になっていった。また、本部壮年部では、消滅の危機から一転して存続、ロジスティクス研究会へ移行する時代の裏話を伺いました。副会長(運輸安全委員長)としては、官公庁との太いパイプの構築と維持の重要性、他の団体に負けない東ト協の組織作りが大切である。また、11月7日に行った大田フェスタは、東ト協自ら発案、企画、計画、運営したもので、この流れを次年度トラックフェスタへ繋げていってほしいというところで、時間となりました。

その後は場所をラ・ボケリアに移し、結城幸彦副会長のご冥福を祈り黙祷の後、安藤常務の乾杯で江森副会長を囲みお話を伺いました。

江森副会長はじめ参加いただいた皆様、ありがとうございました。



《各支部等の新年会日程》

- 1/08(金) 葛飾 柴又 「川千家」
- 1/14(木) 練馬 ホテル メトロポリタン
- 1/15(金) 大田 プラザ・アペア
- 1/15(金) 千代田 ホテルメトロポリタン・エドモント
- 1/15(金) 江戸川 タワーホール船堀
- 1/18(月) 城東 東武ホテルレバント東京
- 1/18(月) 新宿 小田急ホテルセンチュリーサザンタワー
- 1/19(火) 本 部 帝国ホテル
- 1/20(水) 文 京 東京ガーデンパレス
- 1/20(水) 北 北とぴあ
- 1/21(木) 品 川 八芳園
- 1/22(金) 多 摩 立川グランドホテル
- 1/22(金) 目 黒 八芳園
- 1/22(金) 豊 島 ホテル メトロポリタン
- 1/22(金) 板 橋 ホテル メトロポリタン
- 1/22(金) 足 立 浅草ビューホテル
- 1/23(土) 中 野 中野サンプラザ
- 1/26(火) 深 野 アンフェリシオン
- 1/26(火) 深 台 浅草ビューホテル
- 1/27(水) 墨 田 東武ホテルレバント東京
- 1/27(水) 中 央 ロイヤルパークホテル
- 1/27(水) 杉 並 ヒルトン東京「菊華」
- 1/28(木) 港 芝パークホテル
- 1/28(木) 渋谷 渋谷エクセルホテル東急
- 1/30(土) 荒 川 割烹 熱海
- 2/05(金) 世田谷 レストラン・スカイキャロット



- 2/5(金) 16:30～三組織合同セミナー・新年会(京王プラザホテル)
- 2/10(水) 17:00～本部連絡会 水野副会長(東ト総合会館6中)
- 2/18(木) 15:00～物流経営士交流事業(東ト総合会館7階)
- 3/6(日) ロジ研チャリティーゴルフ(石坂ゴルフ倶楽部)
- 3/11(金) シンポジウム(仮)(東ト総合会館)